

11月11日はポッチー&プリッツの日記念 ポッチー1,111本たべるかな？

精神状態も落ち着き、サブ・プリッツ・ロー氏がちゃんとしたレポートを送ってきたので、どら・ポッチー・饅頭も会誌に載せてるようなレポートを書きます。

とりあえず結論。無理。

何よりも、金銭的に無理。

ふつうのポッチーは一箱155円で、44本入り。4,000円也。現在大学の寮で一人暮らし中なのですが、次に親から生活費を入れてもらうまで、手持ち500円+郵貯7,000円しか残ってないんです。しかも来週からテストが始まるし、テストが終わるとフルマラソンに出場するし。1,111本やると、ネタがネタで終わらない気が。

と、いうことで。

11箱買ってきました。



チョコレート	x 4箱x2袋	248kcal x 8	50g x 8	22本 x 8
メンズ	x 3箱x2袋	258kcal x 6	50g x 6	22本 x 6
小麦胚芽	x 1箱x2袋	208kcal x 2	41g x 2	18本 x 2
きなこ	x 1箱x4袋	98kcal x 4	19g x 4	8本 x 4
黒胡麻	x 1箱x4袋	99kcal x 4	19g x 4	8本 x 4
濃厚ムース	x 1箱x3袋	111kcal x 3	20g x 3	5本 x 3
合計	11箱27袋	5069kcal	918g	423本

ああ、まあこれならかなり楽にいけそうだわ。

と、思ったのが間違っていました。

前日に漫研のミーティングと現視研アニメ班のミーティングがあったため、11月11日当日の午前の授業が終わってからカ○チでとりあえず10箱購入。つてなんでレジ袋が半透明なわけ？

自転車で、チョコレートポッキーを食べつつ宿舎へ。

まあ、最初のうちは楽でした。

でも、

2箱をすぎたあたりから、チョコレートの味がわからなくなってきやがりました。

弾む食感!

口の中が痛い。

ポキッとポッチー!

ポキッと口の中をひっかく。

香ばしく、ポキッと弾むような

痛い。痛い。

食感に焼き上げたプレッツェルに、

あんまり焼かないでいいです。

ダリコ独自の製法・ブレンドでつくられた

ダリ子? (違

ほどよい甘さのチョコレートをコーティング。

甘すぎ (食べすぎなだけ。

**つぎつぎ手がでるおいしさをぜひお楽しみくだ
さい。**

もう手が出せません。

あ、ごめん。現実逃避してました。

部屋で2箱ほど消費した後、現視研の全体ミーティングに。

バックにポッキーの箱を詰めて。

「なんでポッキー食べてんの？」

「今日はポッキー&プリッツの日なんで。」

「いつもよくネタに体張るね。」

ミーティング中も食べてましたよ。

味なんか全然しないがな。

ここで2箱ほど消費。

ミーティングが終わるあたりでなんか、すごくテンションが下がってくる。

なんかつらくなってきて、1箱分アニメ班の人たちにあげてしまった。

そして部屋に戻ってからも食べる。が、
11月11日が終わってしまう！！

あああああ。

ポッチー&プリッシの日
にたべたポッチーの本
数：約230本

(ちなみに、朝からポッキーしか食べてません)

そして、11月12日。

朝ご飯

：ご飯：

メンズ22本

：おかず：

チョコ22本

：デザート：

きなこ8本

昼ご飯

：ご飯：

メンズ22本

：おかず：

ムース5本

：デザート：

黒胡麻8本

おやつ

チョコ22本

ムース5本

黒胡麻8本

本気で気持ち悪くなってきやがりました。

しかもなんかネタを続ける気力までなくなってきて…

のこり 1 箱半で。
ごめん。ギブ。

プリンを2リットル以上たべたり、邪慰暗死厨も気合いで食べたし、大学近くの学生に有名な某店でのBig丼（洗面器サイズ）も食べたけど。

今までで一番キ`モ`チ`ワ`ル`イ`る。

どら饅頭。ケミカルで初ギブ。

以下、終了直後に書いたレポート。

考察：

ポッキーは一箱500kcalと、プリッツ（一箱400kcal）と比較しても熱量それほど多くないが、そのカロリーの大部分が糖質である。プリン（一箱2リットル）で2000kcalと、カロリー/摂取にかけた時間が長く、カロリー中の糖の割合も大きめであるが、ほとんどが液体であるため、一度に多量に取り入れた場合、糖質が全て吸収される前に排出された。しかしポッキーはそのプリッツェル部分が水分を吸収するため、多量に取り入れた場合でも、体内に長く留まり、プリンよりも血液中に絞り出される栄養素の割合が高い（少量の場合とは逆転する）。また、デンプンが糖に分解されながら吸収されるプリッツとは異なり、チョコレート部分には糖そのものが多いため、直接多量の糖分が血中に溶け込む。血糖値が異常に高い状態になるとインシュリンが分泌され、急激に血糖値が下がり、異常に血糖値が下がった状態になるとアドレナリンが分泌されるということが繰替えされたと思われる。インシュリンとアドレナリンが交互に分泌し続けたことによる体内の器官への影響と、それによる精神状態の不安定化が、ギブアップの要因になったと考えられる。また、ポッキー・プリッツは基本的に硬質であるため、口腔への刺激が多く、食べ続けると口内の粘膜のダメージが大きくなる。そして、プリンとは異なり、噛んで食べるものであるため、唾液の分泌も多くなり、満腹感は大きくなってしまった。これらは、ポッキー・プリッツがプリンよりも強敵であることの原因であると考えられる。

感想：

つまり、無理。ギブ。
邪慰暗死厨よりも、バケツプリンよりも、無理。
すごくきもちわるいです。
ポッキーという言葉の思い浮かべるだけでヤバイ。
3ヶ月くらいはポッキーが食べられなさそう。

あと、元々体調が悪いのもあったかも。
いままでのケミカル実験の中で一番体を張った感。

医学的なこと？：

アドレナリンの効果としては、心筋収縮力の上昇、血管拡張、皮膚・粘膜の血管収縮、消化管運動低下、瞳孔散大などがある。ちなみに、さっき（食べるのを止めてから1時間程度）座っている状態で脈拍が100を越えていた（通常は60程度）。あと、夕飯を実家で食べたのだが、胃がすごいグルグルと音を立てている。（その後、この文章を書いている12:13現在では、座位心拍数は60で落ち着いている。）

あと、インシュリンの製造器官に異常がある人だと、大量の糖分をとったときに強烈な低血糖状態になって死に至ることもあるので、注意すること。（このような実験を人に強要したりしないこと。インシュリン・アドレナリンの分泌にも個人差があるので。すべては自己責任で。）ペットボトル症候群のように、若年層でも気づかぬうちに糖尿病予備軍になっている人もいます。

また、このような実験（というか、食事を一気に食べるような行為も含め）、血糖値を必要以上に上げてインシュリンを沢山分泌させるような生活を長く行っていると、将来的に糖尿病になる可能性が上がります。

食べたのの袋たち。



あれ？ 1袋、メンズが残ってる。

ぴり。

ぴり。

がさ。がさ。

ぼき。

ぼり。

ぼり。

って食っちゃったよ。

昨日はポッチーという言葉の思い浮かべるだけではきそうだったのに。

結局、買ったやつ
は、全部食べきり
ましたとさ。(379本)

でも負けは負けだ。

けど。

…二度とやらねえ。
こんなこと。 多分。

リベンジ企画もおそらくやらない。